

いたわり



一般社団法人 茨城県福祉サービス振興会情報紙

[発行人] 鈴木一良 [編集・発行所] (一社) 茨城県福祉サービス振興会
[編集委員] 小室博俊、安藤真理子、柳下文江、桐原久雄
〒310-0851 茨城県水戸市千波町1918番地 茨城県総合福祉会館5階
TEL.029-241-6939 FAX.029-241-6799



2025年度には 茨城県で介護職1万人不足

「いばらき高齢者プラン21」の資料によると、茨城県で2025年度に介護職員が約1万人不足するとの推計。

介護職員約5万人必要とされる中、約4万人しか確保されない見通し。関東エリアに介護福祉士の不足が集中するとの予測も！

介護現場では現在も人員確保に四苦八苦しており、国も他産業に比べて賃金が10万円ほど安い結果を踏まえ、賃金格差の是正を打ち出すなど、介護職員の確保対策が喫緊の課題であるとされている。

こうした中、今回は介護福祉士養成校にお邪魔して、将来の担い手についての現状をレポート。

また、茨城県が介護福祉士の資格を持つ方等への再就職の準備に必要な費用の貸付制度等を準備しているのご案内します。

水戸市にある学校法人 リリーこども&スポーツ専門学校を訪問 鈴木 徹副校長に聞く！

Q1 介護福祉士をめざす学生に変化はありますか？

人のために、役に立ちたい
卒業生も在校生にも「志」がある
介護福祉士をめざす学生は近年減少傾向にある。

しかし、学生の本気度はアップ、男女の比率は半々で、カッコイイと言われる介護福祉士をめざす子が多い。少数精鋭といった感じです。

Q2 介護職への「ゆめ」。

「希望」をどのように感じていますか？

利用者様が「あわせ」と感じていただけると感じています。介護現場は「大変なことばかり」な上で、社会で役に立ちたいという志を持って、入学し就職を目指している学生が多い。

自分の家族、おじいちゃん・おばあちゃんを見て、介護福祉士になりたいと希望し、入校した生徒たちの思いを大事にしたい。

利用者様が単に生きるだけでなく、どうしたら生活が豊かになるか、どうしたらしあわせを感じてもらえるかを常に考えられる介護福祉士になって欲しい。

誰もが憧れる

人気のある職業にしたい！
やりがいのある仕事、生き生き、素



街中で車いす介助での段差実習

敵な介護福祉士、それを実践させたい。

―卒業生から就職先への

不満は聞いていない―

- ・卒業生は介護職場に100%就職
- ・就職先の職場環境や給料面についての
不平不満は聞いていない。

Q3 介護の現場、実習先への 要望・課題はありますか？

- ・介護実習先の受け入れ態勢は良好で、
特段問題はない、むしろ実習生が卒
業後、実習先に就職しているケー
スもある。

昔の介護職場は独特の匂い、雰囲気
があったと思う。そのイメージが、
高校の先生や保護者の中に今も払拭
されていない。そのことが最大の課



楽しい仲間との宿泊研修

題かも！

- ・介護職員は、職場で、「生き生き」、
「誇りを持って」働いて欲しい。
- ・生徒は自宅から通える職場を希望す
る。

介護実習などで良いイメージの職場
を希望する。

- ・長く勤められる職場環境・給料面な
どを考慮して欲しい。

Q4 本校の教育目標は

- 一、常識と教養のある人
- 二、専門的な知識と技術を持った人
- 三、研鑽と創造のできる人



みんな真剣な表情で施設見学



車いすでのバスケットボール
体験 シュート難しいね



Q5 最後に、鈴木副校長に 思いを聞いてみた

- ・介護に対するイメージが悪いのを
変えていきたい。
- ・卒業生が介護福祉士として活躍す
ること、そして「素晴らしい」仕事だ
と位置づけて欲しい。
- ・先輩に続く後輩も続々誕生する、そ
して介護現場を変革して、世間の人
たちに介護の職業が人を幸せにする
エキスパートとして認められること
を期待する。

平成28年度

離職介護人材

再就職準備金貸付制度

等のご案内

社会福祉法人茨城県社会福祉協議会

一 「離職介護人材再就職 準備金貸付制度」

- ・介護福祉士の資格を持つ方等への再
就職の準備に必要な費用の無利子貸
付制度です。

【貸付対象】

- ・茨城県内に住民登録をしている方で、
平成28年4月1日以降、介護職員処遇
改善加算を算定している事業所又は施設
に有資格介護職員等として再就職した方。
*貸付対象額等については、後記問
合せ先でご確認下さい。

【その他】

- ・茨城県内の社会福祉施設等で、引き
続き2年間介護職員等の業務に従事
した場合は、貸付金の返還が免除に
なります。

二 「介護福祉士修学資金等 貸付事業」

～来年度も継続～

- ・介護福祉士や社会福祉士の資格取
得を目指して、養成施設に在学して
いる方への修学資金の貸付制度です。
*28年度の申し込みは終了しました。
*29年度は4～5月に募集予定です。

学校法人●リリー文化学園
リリーこども&スポーツ専門学校
茨城県水戸市梅香2-1-44
029(226)0206
029(226)1880
FAX 029(226)1880

【貸付額等】

- 一、介護福祉士修学資金
 - ・修学資金月額5万円以内、入学準備金20万円以内、就職準備金20万円以内、国家試験受験対策費用4万円以内、生活費加算制度あり
- 二、社会福祉士修学資金
 - ・修学資金月額5万円以内、入学準備金20万円以内、就職準備金20万円以内、生活費加算制度あり
- 三、介護福祉士実務者研修受講費
 - ・20万円以内

【その他】

- ・修学資金の貸付を受けた方は、卒業後、介護福祉士又は社会福祉士の資格登録し、茨城県内の社会福祉施設等で介護等の業務に5年間従事した場合、貸付金の返還が免除になります。
- ・介護福祉士実務者研修受講費の貸付を受けた方は、介護福祉士の資格登録し、茨城県内の社会福祉施設等で介護等の業務に2年間従事した場合、貸付金の返還が免除となります。

お問い合わせ先

社会福祉法人茨城県社会福祉協議会

福祉人材・研修部

(人材目立育成担当まで)

029(350)83300

*詳細は、QRコード確認



お知らせ・情報コーナー

介護講座・研修の案内

10月以降開講します介護講座・研修は、皆様からの積極的な参加があり、概ね順調に実施できる予定です。

《一般県民向け福祉講座》

○家族のための介護技術講座

～排泄編 10月3日

○家族が学ぶ福祉用具

～介助ベッド・床ずれ防止用品 11月2日

～車いす・移動補助用具 12月2日

《介護技術講座》

○基礎から学ぶシーティング技術

11月8日

《感染症対策講座》

○基礎から学ぶ感染予防と対策

～インフルエンザ・ノロウイルス編 11月9日

《専門研修》

○シナプソロジー®インストラクター養成講座

10月25日・26日

《ケアマネジャー講座》

○認知症ケアのケアマネジメント

29年1月17日

《生活相談員スキルアップ講座》

29年2月7日・14日・21日

《指導者のための介護技術講座》

(4日間)

10月14日・21日・11月4日・12月9日

などを含めキャリアアップのための研修も多数用意しております。ぜひ、ご参加をお願いします。お待ちしております。

詳細は、振興会ホームページを。

問い合わせ先

029(241)6939

(一社)茨城県福祉サービス振興会 研修担当まで

毎月選りすぐりの

福祉用具を展示

来て・見て・ふれて

茨城県総合福祉会館1階いばらき福祉機器特設コーナー(水戸市千波町)での10月以降の展示。来て・見て・ふれて下さい。

10月 歩行器(歩行車)

歩行器が杖と異なる点は、多脚なので安全性が高い。杖を使う前段階での歩行練習に最適。歩行車は軽く進むので、両上肢で

保持が可能であれば、早期から歩行訓練が可能。

11月 手すり(据え置き型)

手すりの役割は「立ち上がり方向転換の補助」・「移動の補助」

12月 移動用リフト

(立ち上がり補助いす)

立ち上がり補助いすは、いすや床からの立ち上がりを補助。

1月 ポータブルトイレ

「携帯用トイレ」の意味を持つ。

スタンダードな形は様式便座型で、肘掛や背もたれ付等もある。

2月 歩行補助杖

屋内外の歩行を安全に行うための用具で、歩行動作が困難な人や歩行時のバランスが不安定な人が使用する。



毎月選りすぐりの福祉用具を展示
(写真左：移乗サポートロボット「ハグ」
右：ロボット技術搭載の歩行車「リトルキーパス」)

衛検産業(株)

会・員・事・業・所・訪・問

株式会社日本ケアサプライ 水戸営業所



衛検産業(株) グループホーム ハイジの丘
 住所：〒310-0844 水戸市住吉町302-1
 電話：029-247-2448
 FAX：029-247-2450
 代表者：石井 伸明

学童デイサービス ハイジの丘
 電話：029-350-9997
 FAX：029-350-9998
 開設：2016年4月
 ホームページ：http://www.gakudoheidi.jp

衛検産業(株)
 住所：〒310-0836 水戸市元吉田町1840-21
 電話：029-247-2141
 FAX：029-247-9860
 ホームページ：http://www.eikensangyo.com/heidi/index.html
 E-Mail：info@eikensangyo.com

■業務内容

- ・グループホームハイジの丘
 認知症対応型共同生活介護施設、
 2ユニット(定員18名)
- ・学童デイサービスハイジの丘
 放課後・デイサービス

住み慣れた地域で
健康で快適な暮らしを

「地域福祉の向上と仁愛を精神に、住み慣れた地域で同じ生活水準をまもり健康で快適な暮らしができるよう支援する」を理念に、グループホームハイジの丘は平成16年3月に開設。施設内には畑もあり花や野菜の栽培もできる。日当たりのよい中庭は開放

感があり暮らしやすい。落ち着いた和風・清潔感のある洋風の各個室、檜風呂など施設の見学もでき気軽にお問合せくださいとのこと。毎月発行する新聞「ハイジの丘版」は入所家族に喜ばれ135号を数える。この4月、同敷地内に新設された「学童デイサービスハイジの丘」は子供たちと一緒にふれ合い楽しく生活ができると入所者に好評で新しいモデルになるのかもしれない。その他、年間行事・イベント(節分・お花見・梨狩り・お月見・誕生会…) お稽古ごと(詩吟・園芸・和菓子作り・手芸…) など楽しみも沢山計画されている。

■業務内容

福祉用具サプライ事業
 (福祉用具・機器のレンタル及び販売)

信頼の「グリーンケア」サービス

(株)日本ケアサプライは「高齢社会への貢献」を社是として、介護保険制度の対象となる電動ベッド・車いす・入浴補助用具などの福祉用具を地域の福祉用具貸与事業者にレンタル・販売する「福祉用具サプライ事業」を中心に、高齢者自身や家族の介護をサポートする事業所です。当社は、福祉用具サプライ事業のトップランナーとして全国各地に拠点を設け、住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう信頼をモッ



住所：〒310-0914 水戸市小吹町字掘込1183-3
 電話：029-305-8955
 FAX：029-305-8956
 代表者：金子 博臣(代表取締役社長)
 ホームページ：http://www.caresupply.co.jp/
 本社：東京、全国89営業所・ステーション

トーとした福祉用具レンタルサービス「グリーンケア」の企業理念のもと安全・安心な福祉用具の供給に努めてきました。

ロゴマーク

ロゴマークにこめた思い

「メーカー」「事業所」「利用者」の3者を包む緑の環で表したのが当社のロゴマークです。緑の部分は「環境」、太陽の恵みを受け全ての生物を育む。黄色は「人」、すべての人の幸福が福祉の願いであり当社の使命にもなっています。福祉の世界において豊かな包容力を持ち人々の幸せに貢献する。このデザインには福祉用具をとおして社会に役立ちたいという思いがこもっています。



編集後記

夜空に凜と輝く三日月にしばし足を止め、心が豊かになる台風通過の夜。一瞬、一瞬に感動できる今に感謝して。

(柳下文江)